



正しい119番のかけ方

消防本部庁舎内にある指令室では、通信員と呼ばれる消防職員が24時間、常陸大宮市内で通報された火災、救急、救助の119番通報を受付けます。

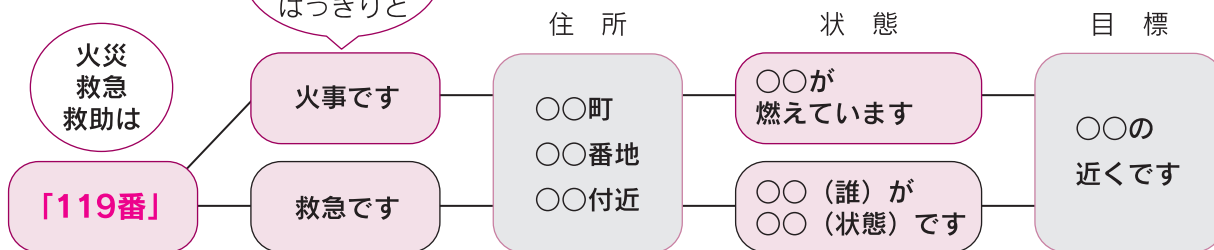
また、災害現場や救急現場へ各隊に必要な情報を送ります。

- 『落ち着いて』『正しく』情報を伝えることが大切です。
- 電話のそばに住所やわかりやすい目標を書いたメモを貼っておくと良いでしょう。



▶ 通報は落ち着いて正確に！
▶ 局番なしの119番

おちついて
ゆっくりと
はっきりと



携帯電話・PHSからの119番

- 1 携帯電話、PHSからの通報であることを教えてください。
- 2 運転中の場合は、安全な場所に停車してから通報してください。
- 3 発生場所の住所、地域名がわからないときは、表札、看板等で確認するか近くの人に聞くなどして場所を確かめて通報してください。
- 4 発生場所の確認のため消防本部からかけ直すことがありますので、通報後10分間は電話の電源をきらないでください。
- 5 電波の状態によっては近隣（管轄外）の消防本部に着信してしまうことがあります。管轄消防本部への転送に若干の時間がかかる場合がありますので、通話をきらずにお待ちください。

ファクスからの119番

障害等をお持ちの方で電話で119番通報できない方はファクシミリで通報してください。

- 救急車が必要な時や火事を通報するときは、どのような用紙でも結構ですので局番なしの「119番」へファクス送信してください。

通報を受けると消防から通報者へ、救急車や消防自動車が出動したことをファクスで返信します。

通報は、どんな形でもかまいませんが次の項目は記入してください。

- 1 火事か救急か
- 2 場所はどこか（救急車や消防自動車が出動する場所）
- 3 通報したあなたの名前
- 4 ファクス番号
- 5 救急の場合はケガまたは病気の状況、火事の場合は何が燃えているか

※火事の場合は通報後すぐ避難してください。救急の場合はその場でお待ちください。